



婦人部栗原支部 料理講習会

CONTENTS

輸入粗飼料情勢について……………	1
自給粗飼料作り(施肥管理)に係る研修会開催される…	2
平成25年度生乳需給状況について……………	3
加美支部 親睦ボウリング大会……………	4
青年部仙南支部・酪青研仙南地方連盟交流ボウリング大会…	4
蔵王支部の牧場看板新設促進事業が実施される…	4
青年部栗原支部視察研修会……………	5
畜舎環境美化コンクール審査結果……………	5
平成25年度 畜舎環境美化コンクール 入賞作品発表…	6
炭疽病予防接種について……………	14

アカバネ病予防接種助成について……………	14
生乳生産管理チェックシートへの記帳について…	14
婦人部仙南支部 牛乳乳製品料理講習会を開催…	15
中田支部研修会……………	15
平成26年度初妊牛導入事業の実施について……………	16
受精卵子牛市場情報……………	17
組合員資格に変動がある場合の届出のお知らせ…	17
理事会通信……………	17
業務報告……………	18
編集後記……………	19

北米コンテナ情勢

4月～6月のB A F（燃料価格変動に対して調整される運賃）は多くの船会社が5ドルの値上げを発表されております。G R I（基礎レート）については3月より値上げ予定でしたが、大半が延期となっている模様です。どの船会社もコンテナ部門の採算悪化が続いていることから今後も、海上運賃は強含みで推移することが予想されます。

北米西海岸の各地で降雨や降雪の影響から輸出港までのコンテナ搬入が遅れています。P N W（太平洋側北西部地区）では、引き続きコンテナ不足が続いております。

①ビートパルプ

（U S 産）

13年産は、砂糖相場の価格が低調に推移し穀類の相場同様に軟化すると予想されましたが、生産量の減少している欧州からの引き合いが強いことから、価格は堅調に推移すると予想されております。昨年末より大寒波の影響でビートパルプの輸出港までの搬入が遅れ始めているようです。

（中国産）

13年産の作付面積が減少していることから、12年産より生産量は減少しております。中国内での需要が増えていることから、日本や韓国への輸出は限定的となり価格も強含みで推移すると予想されております。

②アルファルファ

13年産は、どの地域でも雨あたり品が多く発生した年となりました。

14年産は、カリフォルニア州、ネバダ州は早魃傾向となっており放牧用牧草に影響がでております。肥育農家からの引き合いが強くなっており、また、米国内の乳価が高値で推移していることからさらに引き合いが強くなり価格は堅調に推移しております。

U A E、中国への輸出も順調な模様で、さらに、サウジアラビア向けの輸出も始まると一部でいわれております。

③チモシー

U S 産、カナダ産ともに13年産は殆んど雨あたり品となっており、ハイグレード品は限定的となってしまう、これまで例のない悪い作柄となりました。しかしながら、近年作柄が悪くても高く売れて儲かる農産物と称されており、トウモロコシ、小麦、菜種等の穀物相場も軟化していることから、どちらの産地も14年産は作付面積が増えることが予想されております。

④豪州産オーツヘイ

13年産はどの産地でも適度な降雨があり例年より収穫量は増えております。軽い雨あたり品が多く発生しました。見た目は良いのですが、成分の分析値の結果中間グレード品の発生がほとんどとなり、ハイグレード品は限定的となっております。

価格の高い北米産の輸入牧草からシフトし使用することも有益かと思われます。

以上の状況の中、組合員の皆様には安価で安定供給に努めてまいりますので組合購買事業にご理解とご協力をいただきご利用賜ります様お願い申し上げます。

自給粗飼料作り(施肥管理)に係る研修会開催される 購買課

1月21日(火)、22日(水)の2日間にわたり自給飼料作り(施肥管理)に係る研修会を開催しました。

21日仙南支所、31名、22日本所、32名の組合員参加のもと、雪印種苗(株)東京統括支店、東北支店盛岡営業所の技術推進担当主査、細田氏を講師に招き、『採草地の維持と管理』を演題に研修会を開催しました。

初めて開催する研修会でもあり、震災後に除染、更新した牧草地の維持管理ということで興味を持たれた方が多く、予想を上回る参加希望があり参加された皆様は真剣な表情で研修を受けていました。



1月22日(水)本所2階大会議室で行われた研修会風景

平成25年度生乳需給状況について

販売課

1. 宮城県（販売乳量）

平成25年度4月～2月分の販売実績は前年対比98.5%と日量で約5.1㍑減少し、平成25年度生乳生産目標数量に対し、目標消化率87.9%で4,647㍑の未達となっております。

また、宮城県の平成26年2月現在の出荷戸数は593戸と前年比較で29戸減少しました。

平成25年度宮城県生乳受託販売実績

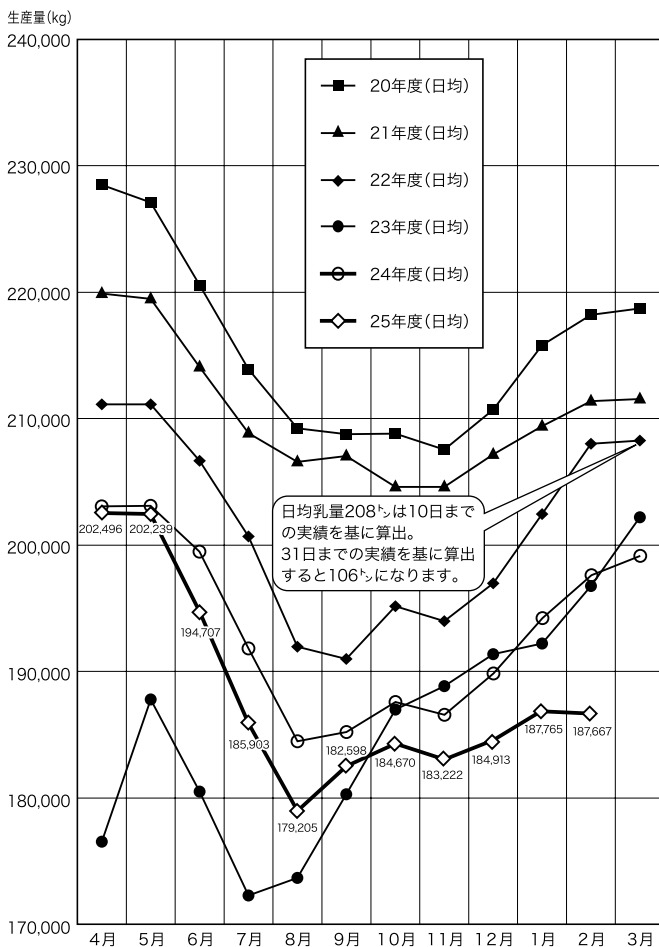
(単位: kg, %)

団体名	月	第1四半期	前年比	第2四半期	前年比	第3四半期	前年比	1月分	前年比	2月分	前年比	4月～2月計	前年比	平成25年度 生乳生産目標数量
みやぎの		18,155,064	99.0	16,756,193	97.3	16,916,795	98.2	5,741,748	94.7	5,283,226	95.7	62,853,026	97.6	72,140,000
全農宮城		5,020,018	95.7	4,693,827	97.2	4,675,634	98.6	1,634,896	97.1	1,494,439	96.8	17,518,814	97.1	20,201,000
宮城酪農		9,213,486	101.9	8,582,096	102.7	8,394,203	101.0	2,890,788	98.8	2,627,167	96.8	31,707,740	101.1	35,216,000
宮 城 県		38,397,421	99.3	30,032,116	98.8	29,986,632	99.0	10,267,432	96.2	9,404,832	96.2	112,079,580	98.5	127,557,000

2. みやぎの（バルク乳量）

平成25年度4月～2月の生乳生産実績は63,011㍑で前年同期比97.8%と減少、2月の生乳生産実績は5,255㍑で前年同月比95%、日均乳量は187㍑と前年比較10㍑減少しました。また、出荷戸数は平成26年2月現在で330戸と前年比較で18戸減少しました。

みやぎの酪農乳量(日均)



平成25年度生乳生産実績（4月～2月 標準進捗率91.51%）

(単位: kg, %)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	計画生産数量	進捗率
白 石 支 部	25	6,398,953.2	6,464,461.5	98.99	7,285,242.0	87.83
七ヶ宿支部	6	1,921,760.3	1,964,927.3	97.80	2,233,185.0	86.05
蔵王支部	30	7,415,896.8	7,610,321.0	97.45	8,567,993.0	86.55
柴田支部	21	4,021,518.8	4,133,081.0	97.30	4,610,421.0	87.23
角田支部	7	2,040,987.0	2,156,441.0	94.65	2,431,575.0	83.94
丸森支部	14	2,799,639.5	2,845,607.0	98.38	3,205,906.0	87.33
仙台支部	12	3,507,682.3	3,475,586.0	100.92	3,906,526.0	89.79
名取支部	7	998,762.0	1,094,709.0	91.24	1,230,960.0	81.14
黒川支部	11	1,815,418.0	2,046,964.0	88.69	2,281,048.0	79.59
大崎支部	28	3,559,046.0	3,712,321.0	95.87	4,157,515.0	85.61
遠田支部	19	4,957,355.0	5,018,627.0	98.78	5,583,649.0	88.78
加美支部	22	2,768,562.0	2,971,260.0	93.18	3,302,744.0	83.83
鳴子支部	16	2,330,304.0	2,467,764.0	94.43	2,738,288.0	85.10
一迫支部	13	2,834,424.0	2,735,434.0	103.62	3,081,999.0	91.97
築館支部	17	2,391,149.0	2,639,905.0	90.58	2,962,709.0	80.71
瀬峰支部	11	1,482,749.0	1,550,298.0	95.64	1,718,303.0	86.29
迫 支 部	14	3,182,541.0	2,816,637.0	112.99	3,196,815.0	99.55
中田支部	9	1,313,157.0	1,292,716.0	101.58	1,459,604.0	89.97
東和支部	9	1,235,958.0	1,246,986.0	99.12	1,407,181.0	87.83
志津川支部	8	1,151,937.0	1,239,480.0	92.94	1,393,470.0	82.67
本吉支部	11	1,306,852.0	1,301,459.0	100.41	1,469,098.0	88.96
石巻支部	7	1,253,036.0	1,225,211.0	102.27	1,216,002.0	103.05
豊里支部	13	2,323,216.0	2,439,495.0	95.23	2,699,767.0	86.05
みやぎの酪農	330	63,010,903.9	64,449,690.8	97.77	72,140,000.0	87.35

※ 出荷戸数については、直近の数字です。

加美支部 親睦ボウリング大会

指導課

2月13日(木)に加美支部恒例の家族間の親睦を図る事を目的としたボウリング大会が大崎市の三本木ボウリング場を会場に開催しました。男子の部では熊谷誠一さん、女子の部は佐藤よし子さんが優勝しました。競技終了後の懇親会では、意見交換や近況を話し合いまだまだ寒さが続くこの時期ですが温かい一日を過ごしました。



青年部仙南支部・酪青研仙南地方連盟交流ボウリング大会

指導課

2月11日(火)大河原町「ボウルジャンボフォルテ」にて青年部仙南支部と酪青研仙南地方連盟共催の第13回交流ボウリング大会を開催しました。

毎年恒例となっているこの活動は部員間の家族ぐるみの交流を目的にこの時期に開催しています。最近は小さな子どもたちや若い後継者の参加が多くなり、会場では一投ごとに大きな歓声や拍手・笑い声があがっていました。終了後は別会場で昼食を兼ねた懇親会を行い、今年度もこれからの酪農を担う子どもたち、後継者や仲間との大切な交流の場となりました。



蔵王支部の牧場看板新設促進事業が実施される

指導課

蔵王支部(部員30名)の牧場看板新設促進事業(平成25年度からの3ヵ年計画)が実施され、初年度の今年は北原尾地区に看板を配布しました。新設された看板は新たな牧場の顔として畜舎のイメージアップに一役かっております。

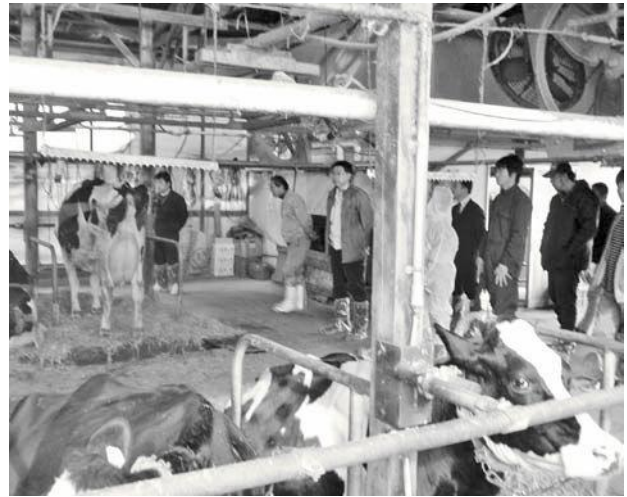


青年部栗原支部視察研修会

指導課

去る、2月3日青年部栗原支部は、宮城酪農の組合員、丸森地区の半澤牧場と一條牧場、長谷部牧場を宮城酪農の生産部高橋指導課長と伊具集乳所の荒井所長の案内のもと牧場視察をしてきました。

青年部員10名が参加し、飼養頭数や牛舎形態、就労体制、粗飼料基盤などをメモを取りながら熱心に聞き入っていました。栗原青年部員と宮城酪農の3牧場は、共進会などで交流がありスムーズな流れのなかで和気あいあいとした雰囲気での研修会を終えました。



畜舎環境美化コンクール審査結果

指導課

2月13日(木)、本所大会議室で「畜舎環境美化コンクール」の審査会を開催しました。

同コンクールは、畜産のイメージアップをはかるとともに畜産物の消費拡大を推進するため、県内の酪農家の環境保全意識向上を図り経営の安定的発展を目的として、年度当初に全戸に配布された花の苗を育て、その苗(花)を基調として牛舎周辺を草花で彩りその美しさを競うこととなっており、婦人部の後援により毎年開催されています。

また、審査方法は県内各地から写真により出品(昨年5月から11月までに撮影された草花に彩られた牛舎周辺の写真)された環境美化の成果を評価し、宮城県畜産課草地飼料班・半澤技術補佐、濱田組合長、婦人部・甲田部長をはじめ19名の審査員が審査にあたりました。

厳正なる審査の結果、次の方々が受賞されました(受賞作品参照)。最優秀賞の須藤しづ子さんは、併せて宮城県知事賞を受賞されました。



平成25年度

畜舎環境美化コンクール

入賞作品発表



最優秀賞

石巻支部

須藤しづ子さん



優秀賞

仙南支部

小林郁恵さん



優秀賞

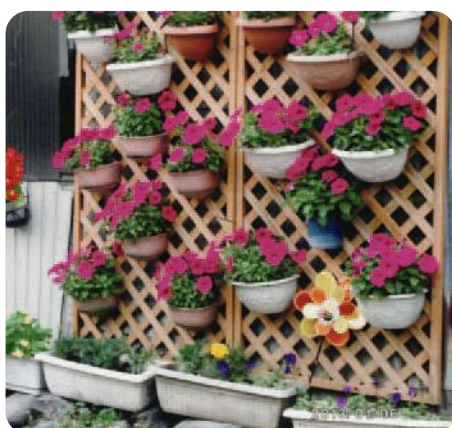
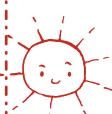
大崎支部

佐々木礼子さん






優良賞
 仙南支部
 村上智子さん




優良賞
 栗原支部
 千田悦子さん



優良賞

仙南支部

山家美佐子さん



優良賞

仙南支部

佐藤ひろ子さん





優良賞

登米支部

佐藤典子さん



努力賞

仙南支部

木村せい子さん



努力賞

仙南支部

小島清恵さん



努力賞

栗原支部

砂金奈生さん





努力賞

仙南支部

佐久間幸枝さん



努力賞

大崎支部

佐々木のりえさん



努力賞

登米支部

木村邦子さん



努力賞

本吉支部

白鳥友子さん



努力賞

仙台支部

吉田由美子さん



炭疽病予防接種について

指導課

全戸申し込みで炭疽病を防ぎましょう。

ひとたび炭疽病が発生すると億単位の被害額になるばかりか、周辺農家の生乳集荷制限、家畜の移動制限がかけられることになり、精神的負担も大きくなります。

炭疽病は炭疽菌という細菌がもたらす人畜共通の怖い伝染病です。これに感染しますと1～3日で死亡します。

春先の4～5月にかけてワクチンによる予防接種で防ぐことができますので、3ヶ月令以上の同居牛も含めて全頭実施することをお勧めいたします。費用は1頭税込み640円です。

申込窓口は市町村となっています。但し大河原管内についてはJAが窓口になっています。詳しくは最寄りの家畜保健衛生所又は地方振興事務所畜産振興部にお尋ね下さい。

アカバネ病予防接種助成について

指導課

平成22年8月に県内で、10年ぶりにアカバネ病の感染が確認され、徹底したワクチン接種により、未然に予防することができました。しかし、2～3年は感染の兆候がみられる事から、今年度も継続事業としてアカバネ病予防接種助成事業を実施いたします。

助成条件：組合員の飼養する全ての乳牛(接種実施日の分娩直前直後の牛については猶予牛とする。)

助成単価：1頭につき500円(接種料金は@2,100円です。)

生乳生産管理チェックシートへの記帳について

指導課

生乳生産管理チェックシートへの記帳・記録管理は順調でしょうか。

チェックシートは酪農家が日々の生乳生産の記録や農薬、肥料、抗生物質製剤等の使用に関する記帳・記録を行い保管するものです。

食品安全基本法、食品衛生法による食品事業者として、記帳・記録・保管が義務となっていますが、食品への安全・安心に対する社会的要求が高まっている今、生産者としての自己防衛と国産牛乳・乳製品への信頼向上を図るために必要な作業なので必ず記帳するようにして下さい。

組合として、指導課担当者が調査及び指導を行いますので、宜しくお願いいたします。

婦人部仙南支部 牛乳乳製品料理講習会を開催

指導課

平成26年2月25日(火)大河原町金ヶ瀬公民館に於いて、牛乳乳製品料理講習会を開催しました。講師に佐藤ひろ子部長を迎え、家庭で手軽に作れる乳製品を使った料理5品を和気藹々と調理し、出来上がった料理は婦人部の皆さんと美味しく頂きました。

今後も料理講習会を通して料理の幅を広げて頂き牛乳乳製品の利用拡大につなげていきたいと思います。



作成
料理

①かにポテトクリームコロッケ

②エビとホタテとほうれん草のクリームパスタ

③野菜サラダ(クリームチーズ添え)

⑤ヨーグルトシェイク

④サワークリーム・クリームチーズ簡単デザート

中田支部研修会

指導課

去る1月27日(月)に志津川袖浜の「下道荘」において、中田支部の研修会を開催しました。

来賓に濱田組合長を迎え酪農情勢をお話し頂き、その後「哺育、育成の管理について」と題して全酪連の佐藤晃一先生による講習会を行いました。講習では飼養管理やストレス対策、初乳等について改めて学び今後の酪農に生かして行きたいと思います。

また、講習会終了後は懇親会で交流を深め意見交換もあり有意義な研修会でした。



平成26年度初妊牛導入事業の実施について

指導課

1. 助成条件

- a) 平成26年4月1日から平成27年3月31日までに導入完了を報告した分までとする。
- b) 平成26年度合計1組合員10頭までとする。
- c) 導入については組合その他を問わない。(導入申込書を事前に提出し、助成対象の承認をしていれば家畜商その他も対象とする。)
- d) 北海道からの購入はヨーネ病着地検査の実施を義務とする。家畜商からの購入は、担当職員による本牛確認、請求書、領収書、授精証明書、妊娠鑑定証明書等を提出すること。

2. 助成単価

単位:円(税込)

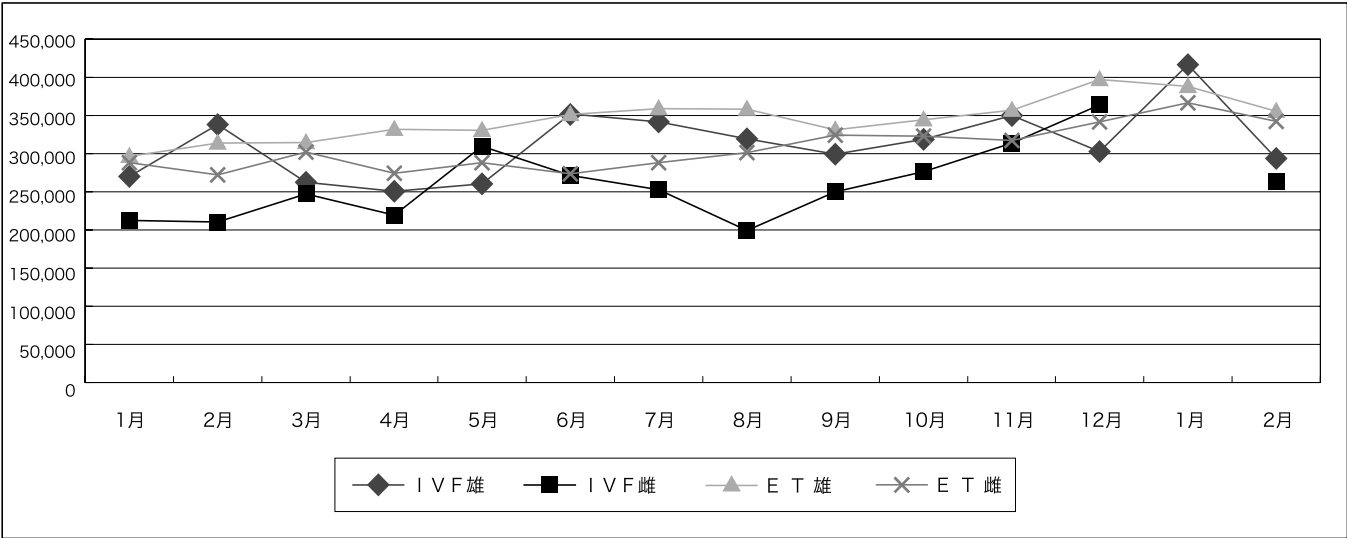
授精種雄牛	北海道	その他
ホルスタイン種(性判別精液)	70,000	40,000
ホルスタイン種	50,000	30,000
和牛	30,000	20,000

3. 資金融資 乳牛導入資金により貸付を行います(無利子、償還3年以内、協会保証)。
詳細は各事務所までお問い合わせ下さい。

平成25年雌雄別平均価格推移(みやぎ総合家畜市場)

単位: 円

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
IVF雄	270,000	338,250	262,429	251,000	260,667	352,000	342,000	319,667	299,143	318,667	350,000	303,000	416,500	293,667
IVF雌	212,250	210,333	247,250	219,500	310,000	271,500	252,500	199,000	250,000	276,500	314,000	364,000		263,333
ET雄	296,200	314,000	314,412	331,905	330,650	351,176	359,235	358,579	331,056	344,704	356,842	396,955	388,310	355,441
ET雌	288,000	272,000	302,182	274,300	288,111	273,294	287,882	301,111	324,385	322,579	317,120	341,632	366,462	342,111



組合員資格に変動がある場合の届出のお知らせ

総務課

定款で定める組合員資格要件を満たしているか否かを定期的に確認し、資格を満たさない組合員については資格変動手続きを行う等適切に対応することが求められています。

ついては、代表者の氏名、住所、組合員たる資格の別に変更があった場合は、直ちにその旨を書面で組合へ届け出るようになりますので、管轄の本所、支所、事業所までお申出下さい。

理事会通信

総務課

【第10回理事会】

開催日 平成26年1月30日

付議事項 第1号議案 平成26年度事業計画骨子(案)について

【第11回理事会】

開催日 平成26年2月27日

付議事項 第1号議案 平成26年度事業計画(案)について

第2号議案 大雪災害支援について

1月15日	家畜人工授精に関する帳簿検査	気仙沼市
	迫支部研修会	登米市
	農林年金一時金選択推進担当者研修会	仙台市
	豊里支部酪農研修会	登米市
1月16日	遠田支部役員会	組合本所
	全酪連仙台支所との打合せ	仙台市
	柴田支部研修会 ～17日	村田町
1月17日	平成25年度国産粗飼料増産対策事業地域検討会	美里町
1月20日	平成25年度「農業と和牛のつどい」	大崎市
	東和支部研修会	南三陸町
1月21日	施肥管理講習会	仙南支所
	東電農畜産物損害賠償対策宮城県協議会第30回総会	仙台市
	畜産の経営継承セミナー	大河原町
	(一財)蔵王酪農センターとの打合せ	蔵王町
1月22日	施肥管理講習会	組合本所
	肉用牛肥育経営支援事業支援金の新たな返還手続説明会	美里町
	仙台支部研修会	仙台市
1月23日	平成25年度宮城県家畜保健衛生業績発表会	仙台市
	黒川支部研修会	大和町
	東北酪農青年婦人会議役員会	仙台市
1月24日	東北生販支所実務担当者会議	仙台市
	婦人部石巻支部研修会	松島町
	鳴子支部研修会	大崎市
1月27日	(社)全国畜産配合飼料価格安定基金臨時総会	東京都
	宮城県酪農ヘルパー利用組合役員会	組合本所
	中田支部研修会	南三陸町
	日本酪農政治連盟常任・中央合同委員会	東京都
	J A 農業者税務指導担当者研修会	名取市
	青年部石巻支部研修会	石巻市
1月28日	DMS 相談会	組合本所
	角田・丸森支部合同研修会	丸森町
	全国コントラクター等情報連絡会議 ～29日	栃木県
	損害賠償請求事務管理責任者会議	仙台市
	青年部仙台支部研修会	仙台市
1月29日	東北酪農生産研究会会員・女性職員交流会 ～30日	仙台市
1月30日	J A 事業にかかる消費税実務研修会	名取市
	第10回理事会	組合本所
	平成25年度宮城県生乳取扱者フォローアップ研修会	仙台市
	(株)みやぎの運送取締役会	組合本所
	青年部仙南支部研修会 ～31日	村田町
2月 3日	青年部栗原支部視察研修会 ～4日	仙台市
2月 4日	宮城県牛群検定普及推進協議会	仙台市

2月 6日	遠田支部交流会(ボウリング大会)	大 崎 市
	全酪連定例研修会「監事・役職員研修会」 ～7日	福 岡 県
2月 7日	(一社)宮城県畜産協会理事会	仙 台 市
2月10日	配合飼料価格安定制度見直し説明会	仙 台 市
2月11日	青年部仙南支部・酪青研ボウリング大会	大 河 原 町
2月12日	M F 蔵王債権者集会	大 河 原 町
	J A グループ宮城「経営トップセミナー」	仙 台 市
2月13日	環境美化コンクール書類審査会	組 合 本 所
	平成25年度酪農関係畜産業振興事業推進全国会議	東 京 都
	加美支部ボウリング大会	大 崎 市
2月17日	婦人部大崎支部料理講習会	大 崎 市
2月18日	平成25年度ミルクファミリーキャンペーン抽選会	組 合 本 所
	東北酪農専門団体協議会研修会	仙 台 市
	日本酪農政治連盟事務局長・事務局担当者会議	東 京 都
2月19日	東北生販事業推進委員会	仙 台 市
	鳴子支部講習会	大 崎 市
2月21日	東電農畜産物損害賠償対策宮城県協議会第31回総会	仙 台 市
	仙北乳用牛改良推進組合「講習会」	栗 原 市
2月22日	一迫・築館・瀬峰支部合同会議	栗 原 市
2月24日	青年部石巻支部・婦人部石巻支部合同交流会	石 巻 市
	健康保険委員・年金委員合同地区別研修会	大 崎 市
	平成25年度下期東北ブロック会議 ～25日	福 島 県
2月25日	石巻支部酪農研修会	石 巻 市
	東北生販生乳受託販売委員会	仙 台 市
2月26日	婦人部仙台支部研修会	仙 台 市
	J ミルク 第2回酪農乳業セミナー	東 京 都
2月27日	第11回理事会	組 合 本 所
	L I A J 酪農講演会	岩 手 県
	大崎地域飼料米・稲W C S 利用推進研修会	大 崎 市
2月28日	婦人部栗原支部料理講習会	栗 原 市
	指定団体・会員組織・全国機関職員基礎研修会	東 京 都
	日本酪農政治連盟東北ブロック協議会総会	仙 台 市

[編 集 後 記]

ソチオリンピック・パラリンピックが閉幕し、日本人は数多くのメダルを獲得しました。6月にはブラジルでサッカーのワールドカップが開催され、開幕が近づくに連れ、その話題で持ちきりになることでしょう。

厳しい寒さも日に日に少なくなり、春に近づくに連れ、農作業が忙しくなる季節ですが、十分に準備をしてからスタートしましょう。

発 行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)